学級掲示用

雄　飛

向陽高校進路便り　第16号
令和4年6月1日（水）
～難来成咲～

27期生共通テストまで
228！

進路決定に悩む皆さんへ

自分の今と向き合い将来を決定していこう

進路相談に来る生徒の中に，あれもこれもやりたいことがあり，志望学部・学科が決められないと悩む生徒がいます。そんな時は優先順位を決めてみましょう。

〈生徒Ａの例〉３つの「やりたいこと」があり，学部・学科の決定に迷っていました。

❶教員になりたい（教育学部）❷音楽にも興味がある（芸術学部）❸語学を学びたい（国際関連学部）

インタビューをしながら聞き取りを行った結果，

❶’教員になるためには資格（教員免許状）が必要である。

❷’音楽は趣味の範囲で生涯楽しみたい。

❸’自分の語学力を強化し海外に行ってみたい。

という内容であった。それを受け，❶の教員免許は大学で履修し取得しなければ教員になれないが，❷❸に関しては趣味や留学などの制度を活用したり，就職してからも海外教員募集のプログラムに参加したりすることができることを提示すると，優先順位がみえ❶の道に進むことになりました。誰かに相談したり，自分の個性や長所・短所、興味があることを紙に書き出し，家族や友達、担任の先生に見てもらうことで，自分の考えを明確化したり、今まで気付いていなかった新しい自分の可能性を見出すきっかけにもなると思います。何を基準に大学を選ぶのか，以下，いくつかの方法を紹介します。試してみて下さい。

➡ 価値観や性格と向き合う

日々生活をする中で大切にしている価値観や考え方。将来、こんな大人になりたい、こんな生き方をしたいと無理なく思えることから進路を考えてみましょう。

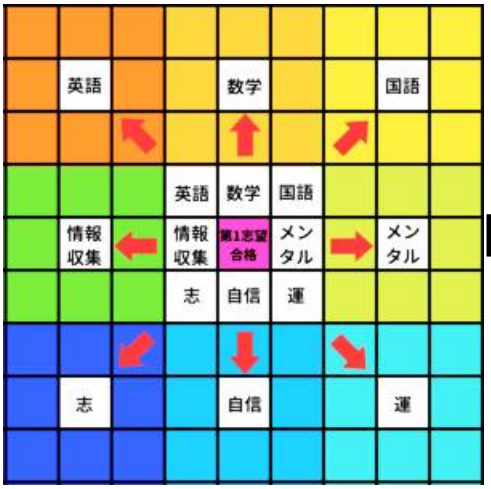
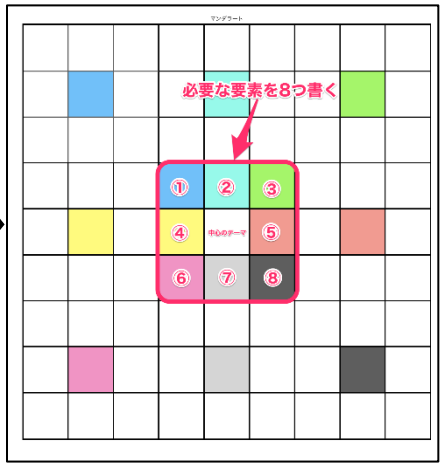
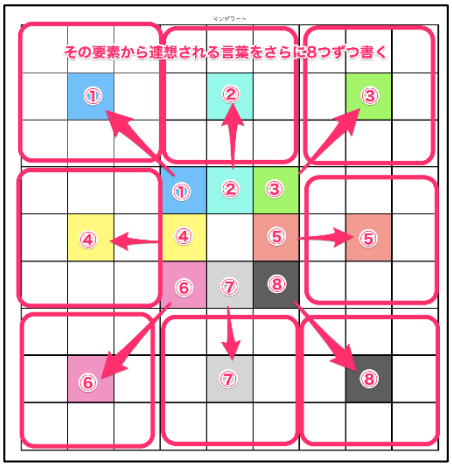
＜大切にしている価値観・考え方の例＞

- 誰かを支えたい，助けになりたい
- 日本を飛び出したい
- 明るい、人と関わるのが好き
- 仕事と生活を分けたい
- 根気強い性格
- 行動力がある

➡ 得意なことと向き合う

「好きこそ物の上手なれ」という言葉があります。興味を持っていることは夢中になって勉強でき、得意になり、そして能力を発揮することができます。

＜ 好きなこと･得意なことの例 ＞

- ユニークな発想ができる
- 他の人に負けない強みがある
- 人を笑顔にすることができる
- みんなを引っ張るのが得意
- 勉強が苦にならない
- 聞き上手，話し上手，共感上手

「マンダラート」を作成してみる！（目標設定のための思考を 9×9=81 マス目に記入するフレームワークで、「目標達成シート」とも呼ばれる。）